

『わたしとおの100』

第4回・第5回・第6回のおの100に参加させていただきました。

大学2年生の春。大学1年目を終えて「自分を変えたい」「もっと強くなりたい」と思っていたところに、おの100のポスターが目にとまったのがきっかけです。

それからの2年半はあっという間でした。おの100に出会ってなかったら、何をして大学生生活を過ごしていたのか？きっと今以上のものは得ることができていなかったと思います。そう考えると、おの100に出会えたことに本当に感謝をしたいと思います。

おの100では、これから社会に出ていく上での基盤作りをさせていただきました。

その中でも「チャレンジ精神」「必勝の信念」「思いやり」はいろいろな場面で意識をするようになりました。

大学に入ってから4年間だけでも小さなことから大きなことまで、様々な選択の機会がありました。そういったときに感じたのが「チャレンジ精神」です。迷ったらまずは「できるできないではなく、やるかやらないか！」私たちの生活の中には様々な機会が転がっていますが、それをつかんで自分のものとするかどうかは自分次第です。

そして、機会をつかんだからには、やり遂げてやる！という強い念いで取り組むことが大切です。私自身、くじけそうになる時は何度もありました。そんなときには「出来る出来る必ず出来る」を自分に言い聞かせてきました。念いの強さは、自分を後押ししてくれます。まずは自分に負けないこと！が何においても大切だと感じています。

さらに、おの100では本当に多くの方々とお会いさせていただきました。同じ学生の仲間、そして参加した子どもたち、その保護者の方々……多くの方々に関わり、正面から向き合わせていただく経験をさせていただきました。そして、相手を思いやることで、おのずと自分自身がとるべき行動の答えがみえてくる、ということが少しずつわかってきました。

ここまでの体験を伴った学びは、大学の授業だけでは絶対に得ることができなかったと思います。そこで、このおの100で得たことというのは、これから出会う人たちに伝えていきたいです。また、私は来年4月から小学校教員となるのですが、常に「子どもたちのため」を考え、その時その時を大切にして、自分にできる精一杯で取り組んでいきたいと思っています。

最後に、私が3年間もおの100に参加するにあたっては、柿本団長をはじめ、温かく見守ってくれた家族、そしてつらくなったときに支えてくれた友人、一緒に課題を解決しようと悩んだ仲間、本当に多くの方々の支えがありました。自分ひとりではここまで貴重な体験、そして成長はなかったと思います。

本当にありがとうございました！！